

パソコン、スマートフォン、タブレット等情報端末利用の心得

(対象：個人所有端末)

情報漏洩防止、金銭的被害に遭わないための心がけです。

1. 端末に登録するアカウント（ID、パスワード）を他人に知らせてはならない
2. 他人に操作させないこと
やむを得ず他人にアプリをインストールしてもらう際は、何のアプリなのかを事前に確認し、眼前で操作してもらうこと
3. 操作しないときは画面ロックをかけること
4. 重要な情報の閲覧時や画面ロック解除の時は周りの目に注意すること
5. 写真や情報が社外秘扱いとなるかを常に注意すること
6. 客先情報（見積・覚書・図面）などの機密情報を端末に保存してはならない
7. 業務に関連すること一切は掲示板やSNS（FaceBook・Twitter 等）には載せないこと
→本人が意図しないことから情報漏洩が発生することがあります
8. 現場でのカメラ機能の利用は現場管理者の許可を得ること
9. アプリは、公式サイト（Apple Store、Google Play）から入手すること
10. 端末を紛失した場合は、速やかに購入元に連絡して相談をすること
11. 情報漏えいに気がついたときには、すみやかに対処できる人に相談すること
→2次被害防止に努める。後回しにしない、隠さない、迅速に真摯に対応することが大事です

以上

2016年5月21日 網倉 麻古